

手書署名による本人認証

世界で実績のある唯一の手書生体認証エンジン

縦書きでも横書きでも認証

署名は、書式によって署名欄が広かったり、小さかったり縦書きなど様々です。そうした多様な署名欄に対して、字間を広げて書いてもつめて書いても、大きく書いても小さく書いても、本人を認証します。

手書き署名の動きから「形」「筆圧」「時間」で認証

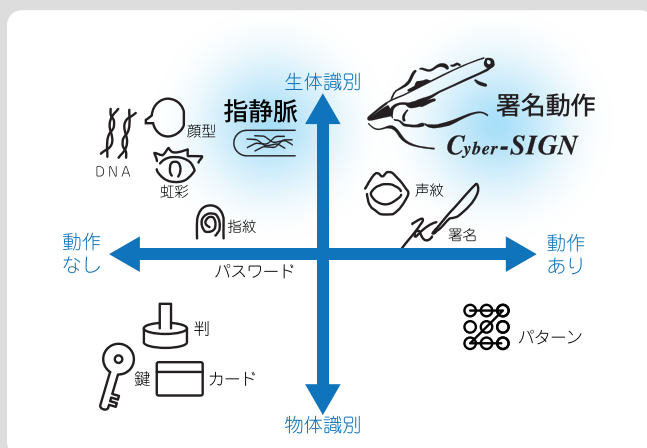
動的署名認証は、署名を「形」と「時間」からなるペンの動きに、「筆圧」を合わせた3つの情報に分け、それらを1つの署名データとして認識します。

本人の癖や特徴を識別する

文字を書くときの書き順や書くリズムは、人によって違った癖や特徴をもっています。たとえ形を真似した筆跡でも、本人の署名か別人のものを、3要素認証で、より正確に判断することができます。(世界各国で特許取得)



● 本人を識別するための代表的な手法



生体識別：指紋など本人しか持ち得ない特徴に基づく識別方式
物体識別：鍵など物理的な構造を利用した識別方式
動的識別：癖など本人の行動の特徴に基づく識別方式
静的識別：固定した特徴の照合による識別方式

動的署名認証は署名の動作の特徴を識別する行動認証です。

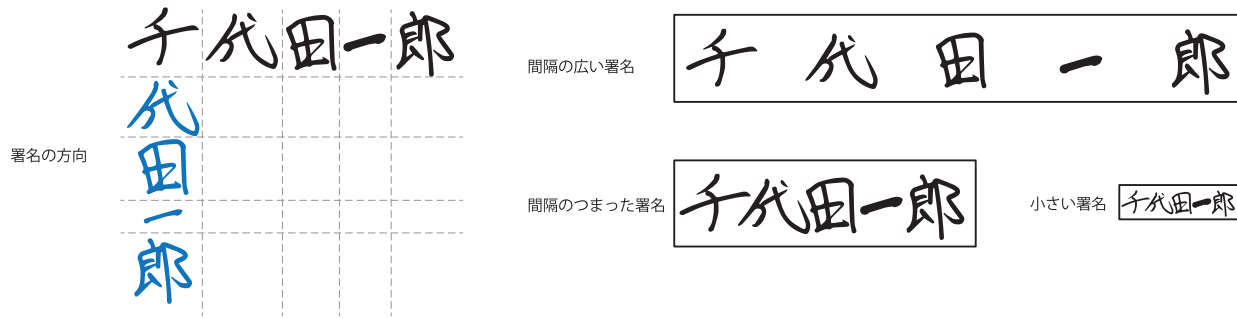
<自分だけの署名で強固なセキュリティを確保>
署名の動作は、本人しか持ち得ない動作特徴です。署名の筆跡を真似することはできても、書き順やペンの動き、スピードまで真似することはできないので、強固なセキュリティとなります。

<全ての言語に対応>
文字認識とは異なり、筆記するという行動特性を照合しますので、言語や文字の種類などには限定されません。

<照合率100%はNG>
認証エンジンでは、100%一致する署名データは盗まれた情報である可能性が高く、本人と認めません。指紋や光彩など2値化された形のデータを比較する他の生体認証手法と異なり、本人の存在・意思をも確認するアルゴリズムによる認証方法で特に動的生体認証と呼ばれています。

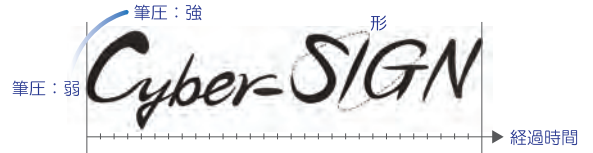
● 認証エンジンは、識別の精度や表示のON/OFF、更に、段々と変化していく署名に対する学習機能など、アプリケーションの目的に応じて様々なカスタマイズができるパラメータセット機能やAPIを用意し、システムインテグレーションをサポートしています。

横書きも縦書きも、大きく書いても、小さく書いても様々な書き方に対応して認証します。
署名欄のサイズに合わせて字の間隔が変わるなど、書式や署名時の状況によるバラつきに対応します。



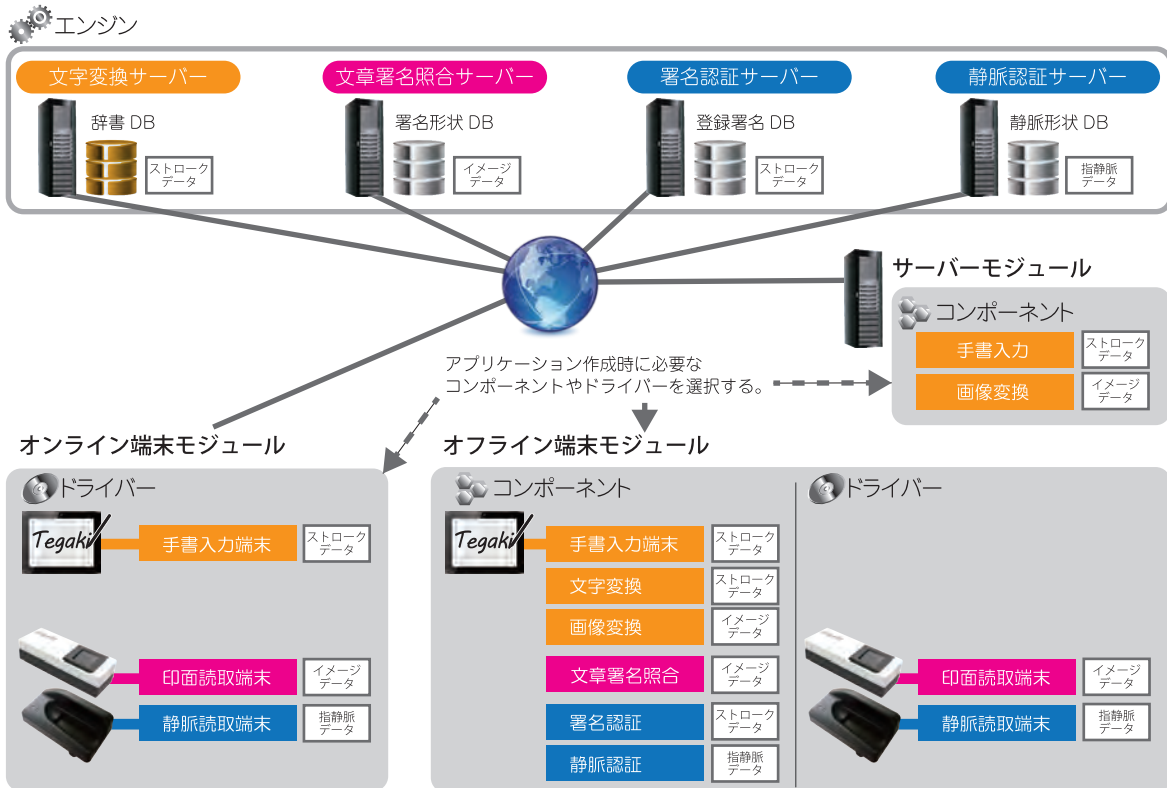
署名認証方法

署名は書き順や文字を書くリズムによって個人差があるため、ペンの動き（形と経過時間）や筆圧の値で比較して本人の署名かどうかを判断します。



手書ソリューション・システム構成

エンジン、ドライバー、コンポーネントの構成で、様々なアプリケーションに「動的署名認証」をご利用頂けます。



仕様

対応 OS

Windows Server 2008、2012 / Windows7、8.1、10 / Android2.3.3 以降

※OS、その他の名称は登録された各社商標です。



ウィットウェル株式会社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-8-13 タカラビル

TEL 03-5212-7123 (代表) FAX: 03-5212-7126

E-mail info@witswell.co.jp

HP http://www.witswell.co.jp